



平成 31 年 1 月 31 日

各 位

上場会社名 北海道電力株式会社
 代表者 代表取締役社長 真弓 明彦
 (コード番号 9509)
 問合せ先責任者 経理部決算グループリーダー 江口 尚仁
 (TEL 011-251-1111)

業績予想(連結・個別)および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 10 月 31 日に公表した業績予想(連結・個別)および配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	759,000	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	754,000	40,000	28,000	18,000	80.72
増減額 (B - A)	△5,000	—	—	—	
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	733,050	33,726	19,421	16,549	71.84

平成 31 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	727,000	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	722,000	35,000	24,000	16,000	70.99
増減額 (B - A)	△5,000	—	—	—	
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	703,189	27,349	13,202	13,110	55.10

修正の理由

平成 31 年 3 月期の業績予想につきまして、売上高は、平成 30 年北海道胆振東部地震以降、引き続き無理のない範囲での節電にご協力いただいていることに加え、昨年 10 月から 11 月の高気温による暖房需要の減少など至近の動向を反映した結果、前回公表値 (平成 30 年 10 月 31 日公表値) から変更いたしました。

また、利益につきましては、供給力の状況を見極めていく必要があることから未定としておりましたが、石狩湾新港発電所 1 号機の試運転など至近の火力発電所の稼働状況を考慮するとともに、泊発電所を年度内停止として、業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

なお、販売電力量につきましては 227 億 kWh 程度、為替レートにつきましては 111 円/\$ 程度 (1 月以降 110 円/\$ 程度)、原油 CIF 価格につきましては 71 \$/b1 程度 (1 月以降 60 \$/b1 程度) として想定しております。

詳細につきましては、本日公表の「平成 30 年度第 3 四半期（4～12 月）決算について」の「IV. 業績の見通し」をご覧ください。

●配当予想の修正について

普通株式の配当

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	— 円 銭	未定 円 銭	未定 円 銭
今回修正予想	—	10.00	10.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (平成 30 年 3 月期)	0.00	5.00	5.00

B 種優先株式の配当

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	— 円 銭	未定 円 銭	未定 円 銭
今回修正予想	—	3,000,000.00	3,000,000.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (平成 30 年 3 月期)	—	—	—

修正の理由

当社は、これまで未定としてきた平成 31 年 3 月期の期末配当予想につきまして、以下の理由により修正いたしました。

当社の利益配分にあたっては、安定配当の維持を基本に、中長期的な経営環境や収支状況などを総合的に勘案して決定することとしております。

今年度の通期業績につきましては、これまでの継続的な効率化や経営基盤強化の取り組みの成果などにより一定の利益水準が確保できる見込みです。また、次年度以降においても、経営基盤強化の取り組みを進めてまいります。

これらを踏まえ、普通株式の期末配当金につきましては前期から 5 円増配し 1 株当たり 10 円、B 種優先株式の期末配当金につきましては定款の定めに従い 1 株当たり 3,000,000 円とする予定です。

※本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上